

藤波53^キ級「金」

レスリング女子

初出場20歳 137連勝



【パリ共同】パリ五輪第14日の8日、レスリング女子53^キ級決勝で初出場の藤波朱理(20)が日本代表としてジャミレス・ジェスグスマン(エクアドル)を退け、金メダルを獲得した。中学生時代からの連勝は137になった。

三重県出身。攻防兼備のスタイルを持ち味に、2021年世界選手権を17歳で初制覇した。五輪代表の国内選考で東京五輪女王の志土真優を破るなど躍進し、昨年再び世界一になった。パリでも生き生きとした闘いを披露して頂点に立った。

【藤波朱理の話】もう、最高。もう、オリンピック最高。レスリング、最高。今までやってきて良かった。ぶつかり合うこと、けんかすることも多かったけれど、父がいなかったらここにはいないと思うので、一番感謝したい存在。(詳細は10日付朝刊で)



女子53^キ級で金メダルを獲得した藤波朱理(パリ共同)



レスリング女子53kg級

藤波朱理 ふじなみ あかり

2021、23年世界選手権優勝

- 2003年11月11日生まれ(20歳)
- 三重県出身
- 身長164cm

